

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

令和7年9月定例会
(2025年)

予算常任委員会記録

会議日 9月25日(木)
(討論・採決)

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

○日 時

令和7年（2025年）9月25日（木）

開会 午前10時

閉会 午前10時11分

○場 所

議 場

○出席委員

委員長 井上真佐美
委員 益田洋平
委員 五十川有香
委員 久保直子
委員 後藤恭平
委員 玉井美樹子
委員 後藤久美子
委員 江口礼四郎
委員 野田泰弘
委員 塩見みゆき
委員 清水亮佑
委員 林 恭 広
委員 白石 透
委員 小北 一 美
委員 乾 詮
委員 泉 井 智 弘

副委員長 高村将敏
委員 梶川文代
委員 西岡友和
委員 石川 勝
委員 中西勇太
委員 山根建人
委員 川田 尚
委員 浜川 剛
委員 竹村博之
委員 柿原真生
委員 今西洋治
委員 澤田直己
委員 有澤由真
委員 橋本 潤
委員 井口直美
委員 藤木 栄 亮

○欠席委員

な し

○説明のため出席した者

市長 後藤圭二
副市長 辰谷義明
[総務部]
危機管理監 岡田貴樹
[行政経営部]
部長 今峰みちの

副市長 春藤尚久
教育長 大江慶博
部長 山下 栄 治

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

[税務部]

部 長 中 村 大 介

[市民部]

部 長 大 山 達 也

[都市魅力部]

部 長 脇 寺 一 郎

[児童部]

部 長 道 場 久 明 職 (育児・児童) 北 澤 直 子

[福祉部]

部 長 梅 森 徳 晃

[健康医療部]

部 長 岡 松 道 哉 保 健 所 長 松 林 恵 介

[環境部]

部 長 道 澤 宏 行

[都市計画部]

部 長 清 水 康 司 理 (公共施設整備) 伊 藤 登

[土木部]

部 長 真 壁 賢 治 理 (地域整備) 梶 崎 浩 明

[下水道部]

部 長 愛 甲 栄 作

[会計室]

会 計 管 理 者 伊 藤 さ お り

[消防本部]

消 防 長 山 田 武 史

[水道部]

水道事業管理者職務代理者
部 長 原 田 有 紀

[学校教育部]

部 長 井 田 一 雄 教 育 監 植 田 聡

[地域教育部]

部 長 二 宮 清 之

○議会事務局出席職員

局 長 岡 本 太 郎 参 事 守 田 祐 介
参 事 東 貴 一 主 幹 辻 本 征 志

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

主 査 新 宮 航 平

主 査 吉 原 大 喜

○付議事件

議案第83号 令和7年度吹田市一般会計補正予算（第2号）

議案第85号 令和7年度吹田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

（署名又は押印）委員長

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

(午前10時 開会)

○井上真佐美委員長 ただいまから、予算常任委員会を再開し、本日の会議を開きます。

これより議事に入ります。

○井上真佐美委員長 議案第83号 令和7年度吹田市一般会計補正予算（第2号）を議題とし、討論を行います。

意見を受けることにします。

○五十川有香委員 議案第83号 令和7年度吹田市一般会計補正予算（第2号）について意見を申し述べます。

まず、ケアプランデータ連携システムについての奨励金については、分科会質疑でやり取りしましたように、事業所ごとに実情が違ふことを鑑みますと、国や市から説明をされている、人件費や事務費と比べると負担は減るということについては、当てはまらない事業所も存在することを念頭に、その妥当性には十分に気をつけていただく必要があります。

当該データ連携によって発生する継続的なコストについては、既に導入している事業所も含めてヒアリングを行い、自治体として介護事業所等を支える施策等を実施することを念頭に検討いただきたいと思います。

令和6年度から令和10年度まで、指定管理者として指定をした一般財団法人吹田市介護老人保健施設事業団に対する運営負担金の支出については、そもそも令和7年4月の時点で監査委員から指摘をされていたことや、在り方を一旦検討された平成21年度以降、当該施設が老朽化してくることを考慮した数年先を見据えた対応がこれまでできていなかった点は、市は当該事業実施における最終責任者であることから、責任は重たいと思います。

当該施設の在り方については、十分な可能性を専門的見地や他の自治体にて運営をされている実態等も参考にしながら、決して拙速にならず、当該施設の在り方を決めることを求めます。

子ども・子育て支援交付金の交付要綱に基づいて、私立幼稚園での留守家庭児童育成室を開設するための補助事業については、面積要件を満たすことや、

補助額500万円をはるかに超える施設整備費用が必要であるにもかかわらず、開設することを御決断したださった千里山グレース幼稚園様に感謝と敬意を表します。

今後も同様の取組が広がるよう、啓発や周知、誘致するなどして、この子ども・子育て支援交付金が適切かつ効果的に運用されることを求めています。

武道館及び総合運動場の指定管理業務における債務負担行為限度額の変更については、物価や賃金等人件費の著しい上昇が続いている昨今であるにもかかわらず、それらを勘案した適切な対処はおろか、状況の把握すらもできていないということが明らかであり、この二つの指定管理業務のみならず、他の指定管理や民間委託の経営や、運営状況についても、同様の状態であるということが、分科会の質疑の中で明らかとなりました。まずは反省していただきたいと思います。

なお、今から把握に努めるといった御答弁も頂いておりますが、物価高騰や人件費増加は、今日も明日も上昇している待ったなしのごとくですので、迅速かつ早急に是正、改善を行うことを強く求めています。

本会議でも改めて意見を申し述べますが、委員会での意見として、以上を申し上げて賛成いたします。

○林 恭広委員 議案第83号 令和7年度吹田市一般会計補正予算（第2号）に対し、会派を代表し、意見を申し述べます。

まず、地方債の取扱いについてです。

財政調整基金の安易な取崩しは避けるべきですが、その代替として、地方債に依存することもまた問題です。現下の金利状況での地方債活用は、将来世代への過度な負担をもたらすものであると考えます。

次に、私立幼稚園、認定こども園における放課後児童健全育成事業についてです。

共働き世帯の増加に伴い、学童保育の必要性が高まっていることは理解いたしますが、本議案における設置の進め方は公平性に欠け、さも特定の園ありきで選定があったかのような疑念を抱かれる可能性があります。その過程が不透明であり、今後、他園にも同様の取扱いがなされるのか明確にされるべき

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

です。

続いて、武道館及び総合運動場の指定管理業務については、それぞれ約8,400万円もの増額について、適正性を裏づける説明が不十分であり、現状では賛否を判断できません。本会議までに金額を精査し、示すことを求めます。

最後に吹田市介護老人保健施設事業団への9,000万円の支出についても同様です。施設の役割や利用者の生活を軽んじるつもりはありません。しかしながら、これほど巨額の支出について、なぜこの金額に至ったのか、今後の運営見通しが示されない限り、市民負担を伴う支出として容認することはできません。

設立に関わった団体として、本市に一定の社会的責任があることは理解いたします。だからこそ、今後の存置の在り方を含めて、早急に計画を立て、その計画を速やかに実行に移すことを求めます。

また、この予算を認めてしまえば、来年度以降も本市が赤字法人を支えていく必要があるのではないのでしょうか。その際にどの程度の財政的負担が発生するのか、現時点で明らかになっていない状況で支援を決めることは、到底是認できません。

昨年度は、財政調整基金を取り崩して、財政を賄った経緯もあります。こうした姿勢は、本市の財政運営に大きな懸念を生じさせるものです。

本議案については、本会議での採決までに、理事者が持続可能性を十分に示し、また必要な対応を講じた上で、初めて判断できると考えます。

さらに、来年度予算の編成においても、同様に持続可能な財政運営となるよう強く求めます。

以上、我が会派は本委員会においては採決に加わらず、退席いたします。

○井上真佐美委員長 ほかに発言はありませんか。

（発言なし）

なければ、以上で討論を終了します。

これより議案第83号を採決します。

議案第83号を原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、議案第83号は原案のとおり承認されました。



○井上真佐美委員長 次に、議案第85号 令和7年度吹田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を議題とし、討論を行います。

意見を受けることにします。

○五十川有香委員 議案第85号 令和7年度吹田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について意見を申し述べます。

当該予算については、分科会質疑での答弁において、当初予算についてこれまでの算定根拠を見直し、請求率等を基に積算するよう改善をされるということです。引き続き、請求事務作業を行っている職員の意識なども含めて、実態に合った予算となることを改めて求めて意見とし、賛成します。

○井上真佐美委員長 ほかに発言はありませんか。

（発言なし）

なければ、以上で討論を終了します。

これより議案第85号を採決します。

議案第85号を原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、議案第85号は原案のとおり承認されました。



○井上真佐美委員長 以上で、予算常任委員会を閉会します。

（午前10時11分 閉会）